

—概要—

りんくう総合医療センターICU・CCUは独法化以後10床で運用しています。循環器系ICUとしての役割の他、術前・術後を問わず、過大侵襲を受けたクリティカルな患者を収容するジェネラルICUとしても位置づけられています。心臓大血管予定手術や循環器救急患者の受け入れはもちろん、外科系各科のハイリスク手術後や、救命診療科患者なども、病床の許す限りより多くの患者の受け入れをおこなってまいりました。ここ数年は、病院挙げてのCOVID-19対応の影響により、一時的に受け入れ制限が発生した時期がありましたが、平均利用率は85%前後、平均稼働率は95前後以上を常に維持しており、アクティビティの高い集中治療部門運営が実践されております。

看護、コメディカルの側面では、ICUというクリティカルエリアでの治療が必要となった患者に、安全で質の高い看護を恒常的に提供すべく改善を重ねてまいりました。毎朝医師、看護師をはじめハートセンターメンバー全体でラウンドミーティングをおこない、職種間で連携した医療の実践を目指す一方、医療安全面においてはインシデントカンファレンス(Pm-SHELL)を定期的におこない、個人レベルの反省に止まらず、部全体で予防策を検討・実践してインシデントの予防、ゼロ化に取り組んでおります。また、患者・家族看護への取り組みやその振り返りとしては、多職種での倫理カンファレンス、死亡症例のデスカンファレンスを、リソースを活用しながら実施しております。また退院支援においても、ICU入室時に家族から退院支援に必要な情報を収集して、早期にMSWと共有し、カンファレンスを開催しており、早期退院・転院に向けた継続支援への貢献を目指しております。

独法化10年を迎える節目ですが、今後とも急性期医療の砦として、循環器系を中心に数多くの重症患者の治療に努め、高い水準の医療と看護、その他のケアが実践できるよう一丸となって取り組んでまいりたいと考えます。

研究業績：共同運営部門 ICU/CCU 部

📅 平成27年度

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学会名	発表形式	年 月 日
1	「心臓血管手術後の抜管に至った患者の抜管遅延に影響を及ぼす要因」	松裏 豊 中原 薫 松本有希 田井寿美礼	第9回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口演	2016.2.27

📅 平成28年度

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学会名	発表形式	年 月 日
1	当センターの看護師教育の質向上への取り組みと今後の課題	川島孝太	第10回医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口演	2017.3.4

(2) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	心臓血管外科術後のICU入室患者における術後せん妄の発症要因	○田村亜希子 上田平美月 松裏 豊	2016年度院内看護研究発表会	2017.2.11